

### 1. 第13回診断病理サマーフェストー病理と臨床の対話ー開催のお知らせ

本年度の診断病理サマーフェストを下記の要領で開催いたします。

テーマ：婦人科腫瘍の病理と臨床

会期：2019年8月31日（土）・9月1日（日）

会場：東京慈恵会医科大学 2号館・1F講堂  
（〒105-8461 東京都港区西新橋3-25-8）

対象者：婦人科病理学に興味のある病理医、産婦人科医、放射線科医、細胞検査士

単位付与等：

- ① 病理専門医更新のための病理領域講習4単位
- ② 病理専門医試験の受験資格「病理診断に関する講習会」

形式：講義、質疑応答

内容：

#### ◆8月31日（土）◆

##### 【第1部】

卵巣腫瘍の病理

卵巣腫瘍ー上皮性腫瘍の診断のポイント

卵巣腫瘍ー上皮性腫瘍を除く common な腫瘍

卵巣腫瘍のマクロと画像

婦人科医から病理医に求めること

ー最適な治療のために

卵巣腫瘍の術中迅速診断

ー婦人科医をミスリードしないために

##### 【第2部】

子宮体部腫瘍の病理

内膜癌ー診断のポイント

間葉系腫瘍ー診断のポイント

子宮体部腫瘍の画像診断

子宮体部腫瘍の診断と治療

#### ◆9月1日（日）◆

##### 【第3部】

子宮頸部腫瘍の病理

子宮頸部腫瘍の病理ー診断のポイント

子宮頸部細胞診ーベセスダシステム2014を理解する

子宮頸部腫瘍の画像診断

子宮頸癌の診断と治療

※プログラム詳細

<http://pathology.or.jp/news/pdf/summerfestP-180603.pdf>

定員：320名（予定）

参加費：20,000円（初期・後期研修医、大学院生、細胞検査士15,000円）

参加受付開始：Hpをご確認ください

2019年6月3日（月）～

（定員になり次第、締め切らせていただきます）

※会場までの交通・宿泊の手配は、各自にてお願いしております

世話人：三上 芳喜

（熊本大学医学部附属病院 病理診断科）

参加申込先：

株式会社学会サービス内

〒150-0032 東京都渋谷区鶯谷町7-3-101

TEL: 03-3496-6950 FAX: 03-3496-2150

E-mail: dpsf13@gakkai.co.jp

診断病理サマーフェスト HP

<http://pathology.or.jp/news/summerfest-180603.html>

### 2. 「第109回総会福岡」HPを公開しました

会期：2020年4月16日（木）～18日（土）

会場：福岡国際会議場、福岡サンパレス

会長：九州大学大学院 医学研究院 形態機能病理学 小田義直

詳細は下記HPよりご確認ください

<http://www.congre.co.jp/jsp2020/>

### 3. 2019年中華病理学会ポスターセッション 若手病理医参加者募集

この度、中華病理学会（CSP）が本年の年次総会（2019年11月14日～17日 於河南省鄭州市）へ若手病理医のポスターセッションの参加者を募集しています。

日本病理学会（JSP）と中華病理学会の国際交流事業の一環として、参加される病理医は参加登録費が無料となります。

参加を希望される方は 2019 年 8 月 9 日（金）までに下記よりダウンロードした書式を記入し、メール添付の上、日本病理学会事務局宛（jsp-admin@umin.ac.jp）にお申し込み下さい。

JSP 側でとりまとめの上、CSP 側へお伝えいたします。CSP 側で受理となりましたら、直接 E-mail にて参加者にご連絡がある予定です。

詳細は以下 HP をご確認ください。

<http://pathology.or.jp/news/chinaposter20190614.html>

#### 4. 会員の訃報

以下の方がご逝去されました

竹村 正 功労会員（平成 31 年 3 月 18 日ご逝去）

岩政 輝男 功労会員（令和元年 6 月 8 日ご逝去）

## お知らせ

### 1. チサゲンレクルユーセルの最適使用推進ガイドラインについて（周知依頼）

厚生労働省医薬・生活衛生局医療機器審査管理課長からチサゲンレクルユーセルの最適使用推進ガイドラインについての周知依頼がございました。

以下ご確認ください。

<http://pathology.or.jp/ibunka505.pdf>

詳細は厚生労働省医薬・生活衛生局医療機器審査管理課（TEL：03-5253-1111（内 2788）担当：丸氏）にお問い合わせ下さいませようお願いします。

### 2. 2019 年度「第 40 回猿橋賞」について

本学会からの推薦を希望される方は、下記を参照の上、締切期日 1 ヶ月前までに本学会事務局宛ご連絡下さい。

参照 HP：<http://www.saruhashi.net/>

### 3. 令和元年度「第 60 回東レ科学技術賞」および「第 60 回東レ科学技術研究助成」候補者推薦について

標記の件につき本学会からの推薦を希望される場合は下記 HP を確認の上、8 月末日までに本学会事務局宛ご連絡下さい。

主催：公益財団法人東レ科学振興会

参照 HP：<http://www.toray-sf.or.jp/>

### 4. 2019 年度上原賞（研究業績褒賞）について

標記の件につき本学会からの推薦を希望される会員は下記を参照の上、7 月末日までに本学会事務局宛ご連絡下さい。

主催：公益財団法人上原記念生命科学財団

参照 HP：<http://www.ueharazaidan.or.jp/>

### 5. 「第 28 回木原記念財団学術賞」候補者推薦について

標記の件につき本学会からの推薦を希望される会員は下記を参照の上、8 月末日までに本学会事務局宛ご連絡下さい。

主催：公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団

参照 HP：<http://kihara.or.jp/>

## 2019年 IAP 日本支部・病理診断学術奨励賞の公募

下記の要領にて2019年 IAP 日本支部・病理診断学術奨励賞を公募いたします。

### 記

賞の名称：IAP 日本支部・病理診断学術奨励賞

応募資格：日本の医療機関に勤務する若手（論文掲載時40歳未満）の病理医  
（IAP 日本支部の会員か否かは問わない）

選考対象：2018年1月から12月の間に雑誌に公表された（E-pubも含む）診断病理分野における優れた英文論文（1編）。但し、留学先での仕事ではなく日本での仕事のみ。筆頭著者を原則とする。

受賞者数：3名以内

賞の内容：賞状と副賞（トロフィー）

### 応募方法

他薦、自薦ともに可とするが、他薦を原則とする。

申請時に必要なもの：

1. 応募者の履歴書（JIS版）
2. 推薦書（推薦人がある場合）ないし、応募理由書（推薦人がいない場合）  
A4用紙2枚以内（書式は問わない）
3. 論文の別刷7部（1部はオリジナル、他はコピー可）。  
PDFの場合はカラーコピー7部（PDFファイルでなく、書類を提出）

応募の締切：2019年8月31日（当日の消印有効）

宛 先：〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1

愛知医科大学病院病理診断科気付

IAP 日本支部名古屋事務局

「IAP 日本支部・病理診断学術奨励賞」選考委員会 宛

### 選考方法・発表

IAP 日本支部が指名する「IAP 日本支部・病理診断学術奨励賞」選考委員会（日本病理学会、日本臨床細胞学会からの外部委員も参加）において選考する。

なお、受賞者を秋の IAP 日本支部病理学教育セミナーにおいて表彰する。また、受賞者を IAP 日本支部の News Bulletin 紙上で公表する。

以上

2019年

## 国際病理アカデミー (IAP) 日本支部 病理学教育セミナーのお知らせ

IAP 日本支部教育委員長 清川貴子

日時: 2019年11月9日(土)

会場: 日本教育会館(〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-6-2)

会長: 野口雅之(筑波大学医学医療系 診断病理学)

主催・後援: IAP 日本支部主催, 日本病理学会後援

プログラム(詳細は <https://www.iapjapan.org/> を参照ください)

### 1. 病理診断講習会(午前)

テーマ: 「胃・大腸腫瘍の病理診断をめぐる最近の話」

座長: 河内 洋(がん研究会有明病院 病理部)

【緒言】「胃・大腸腫瘍の臨床・病理—時代的変遷と現状の問題点—」河内 洋

【教育講演1】「胃の腫瘍(新WHO分類と*H. pylori* 陰性腫瘍を含めて)」

九嶋 亮治(滋賀医科大学医学部 臨床検査医学講座, 附属病院 病理診断科)

【教育講演2】「リンチ症候群を含むミスマッチ修復異常大腸癌の病理」

関根 茂樹(国立がん研究センター 中央病院 病理科)

### 2. スライドセミナー(午後)

1 時限目 13:00~15:00

* A-1	腎腫瘍	黒田 直人(高知赤十字病院 病理診断科)
● B-1	骨髄病理の基礎と診断	伊藤 雅文(名古屋第一赤十字病院 病理部)
#C-1	周産期胎盤と絨毛性疾患	南口早智子(京都大学医学部附属病院 病理診断科)
#D-1	非腫瘍性腸疾患(腫瘍様病変も含む)	味岡 洋一(新潟大学医歯学総合研究科 分子・診断病理学分野)

2 時限目 15:15~17:15

* A-2	子宮腫瘍	三上 芳喜(熊本大学医学部附属病院 病理診断科)
● B-2	皮膚の腫瘍性疾患…上から下まで所見をとりながらのアプローチと鑑別診断	新井 栄一(埼玉医科大学国際医療センター 病理診断科)
#C-2	リンパ腫	竹内 賢吾(公益財団法人がん研究会がん研究所病理部・分子標的病理プロジェクト)
#D-2	改訂WHO分類からみた脳腫瘍の病理診断	小森 隆司(東京都立神経病院 検査科)

(\*印は新規コース, ●は来年も行われる予定のコース, #印は今回で終了するコース)

〔受講料〕

	一般会員	ジュニア会員	シニア会員	非会員
病理診断講習会	5,000円	3,000円	無料	8,000円
スライドセミナー(1コース)	10,000円	5,000円	10,000円	15,000円

税込

〔申し込み期間〕

2019年8月5日(月)12:00から9月26日(木)

〔参加方法〕

IAP 日本支部ホームページ(<http://www.iapjapan.org/>)上でオンライン登録。

午前の病理診断講習会, 午後のスライドセミナーともに, 決められた期間にオンライン登録と受講料の銀行振込が必要です。それ以降の申し込みや当日会場での受付・支払いはできませんのでご注意ください。

スライドセミナーの受講者には, 事前資料としてバーチャルスライドをweb上で公開予定ですが, 受講料が未入金の場合は, 事前の重要資料(領収書, ハンドアウト引換券, スライドセミナー用バーチャルスライド閲覧のためのパスワード等)の郵送ができませんので, 申し込み, 入金ともに期日を厳守してください。

〔専門医資格更新単位〕

午前中の診断講習会では教育講演1, 2で各1単位ずつ計2単位, 午後のセミナーでは各コース2単位ずつの取得が可能です。

〔問い合わせ〕

IAP 日本支部ホームページ: <http://www.iapjapan.org>

IAP 日本支部 教育委員長 清川貴子

東京慈恵会医科大学病理学講座

〒105-8461 東京都港区西新橋3-25-8

Tel: 03-5400-0700 内線2231

Email: [iap-japan@jikei.ac.jp](mailto:iap-japan@jikei.ac.jp) (事務担当 桜井)